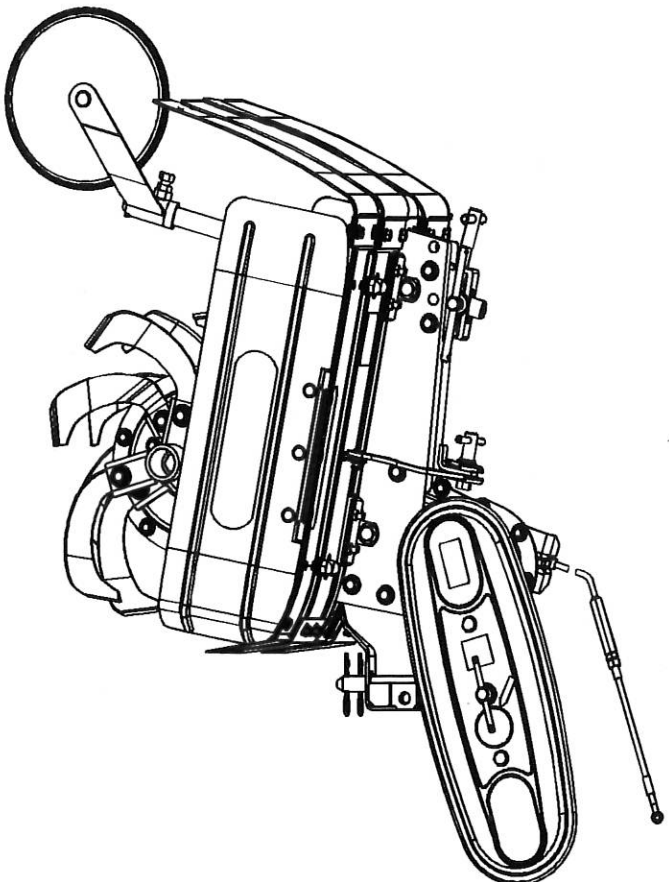


マメトラロータリ

取扱説明書

RFD42



マメトラ 農機株式会社

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
この取扱説明書は、製品の正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて説明しています。ご使用前によくお読みください。お買上げの製品がすぐれた性能を発揮し、かつ安全で快適な作業をするためにこの冊子をご活用ください。また、お読みになったあと**製品に直接して**保存し、わからないことがあったときには取出してお読みください。なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行なうことがあります。その際には、お買上げの製品とこの説明書の内容が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

▲ 安 全 第 一

本書に記載した注意事項や機械に貼られた▲の表示があるラベルは、人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。
なお、▲表示ラベルが汚損したり、はがれた場合はお買上げの購入先に注文し、必ず所定の位置に貼ってください。

■注意表示について
本取扱説明書では、特に重要と考えられる取扱上の注意事項について次のように表示しています。

- ▲ **危険** : 注意事項を守らないと死亡または重傷を負うことになるものを表示します。
- ▲ **警告** : 注意事項を守らないと死亡または重傷を負う危険性があるものを表示します。
- ▲ **注意** : 注意事項を守らないとケガを負うおそれがあるものを表示します。
- **重要** : 注意事項を守らないと損傷や故障のおそれがあります。
- **補 足** : その他、使用上役立つ補足説明をしています。

本製品の使用目的について

本製品は、農業用機械ですので農作業以外では使用しないでください。
使用目的以外の作業、また夜間作業や改造はしないでください。
使用目的以外の作業や改造をした場合は、保証の対象になりませんのでご注意ください。

目次

▲安全に作業するために	1
運転する前に	1
作業するとき	2
作業が終わったとき	2
警告ラベルと貼付位置	4
サービスと問い合わせについて	5
各部の名称	6
ロータリの組立て	7
爪の取付け方	7
爪の向きと回転方向	7
爪の配列	8
尾輪の取付け方	8
ロータリの取付け取外し	9
ロータリの取付け方	9
副チェンケースの取付け	9
副チェンケースの取付け方向と変速	10
クラッチワイヤーの取付け方	10
ロータリの取外し方	11
作業前の点検	12
圃場で作業するときには	13
耕深調節のしかた	13
ロータリフエンダーの調節のしかた	13
作業後の手入れのしかた	13
定期点検・整備	14
洗浄時の注意	14
仕様諸元及び用途	15

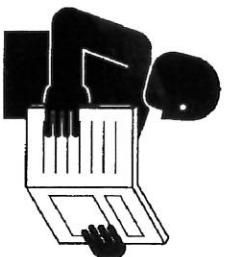
▲安全に作業するために 必ず読んでください

本機をご使用になる前に、必ずこの『取扱説明書』をよく読み理解した上で安全な作業をしてください。安全に作業をしていただくため、ぜひ守っていただきたい注意事項は下記の通りですが、これ以外にも、本文の中で▲**危険**・▲**警告**・▲**注意**・▲**重要**・**補足**としてそのつど取上げていきます。

運転する前に

■運転前に

- 機械を動かす前に、取扱説明書と機械に貼つてある▲表示ラベルをよく読み、理解した上で運転してください。
- 機械の運転操作、特に主クラッチ〔切〕はすばやくできるよう、よく練習し、じゆうぶん慣れてから作業してください。

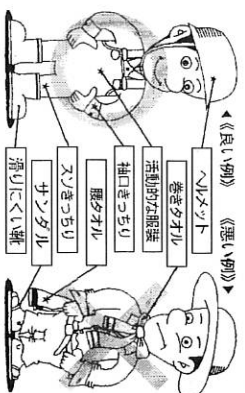


■使用する人は

- 次の項目に該当する場合は機械を使用しないでください。
 - ☆本書及びラベルの内容が理解できない人
 - ☆視力不足等のため表示内容が読めない人
 - ☆飲酒時や体調が悪い時または妊娠中の人
 - ☆16歳未満の人
 - ☆ハンドルを操縦する体カに自信のない人

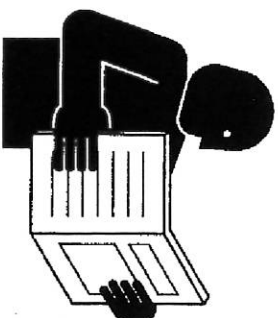


- 使用する人の服装は
 - 回転部分や操縦装置に引っかけたり事故の原因になる、だぶついた服、腰タオル等ははやめてください。
 - ヘルメット・安全靴・保護メガネや手袋などを必要により着用してください。



■他人に貸すときは

- 事前に運転のしかたを教え、〔取扱説明書〕を必ず読んでもらってください。
- 本書及びラベルの内容が理解できない人や子供には絶対運転させないでください。



■周囲への注意

- 子供、ペットを近づけないでください。
- 人を近くに寄せないでください。
- 共同作業者がいるときは、互いに注意してください。



▲安全に作業するために

必ず読んでください

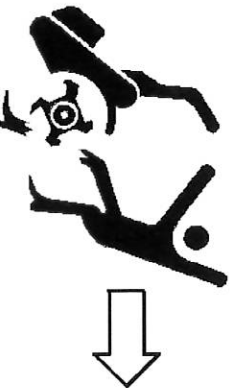
作業するとき

- 回転している爪に注意
- ハンドル部を持ち上げ旋回するとき、足元及び周囲にじゅうぶん注意してください。回転する爪に巻き込まれるおそれがあります。



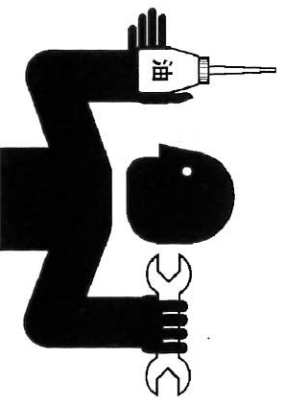
■バック耕耘禁止

- 管理機のハンドル正位置でロータリが作業者の直前にあるような後退作業は行なわないでください。転倒したり、傷害物に挟まれたりした場合に死亡事故や重大な傷害を負う危険があります。



作業が終わったとき

- 点検・整備を行なう
- 事故・ケガ・機械の破損を未然に防止するため、機械を使う前と後には必ず点検・整備を行なってください。



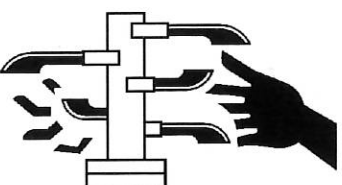
■整備をするとき

- 点検・整備・アタッチメントの脱着などは、機械が転倒しない平坦な所に機械を安定させて、エンジンを止め高温部が冷めてから行なってください。



■掃除をするとき

- 必ずエンジンを停止して下さい。爪軸に巻付いた草・ワラ・泥土等を取り除くときは、巻き込まれるおそれがあります。



■カバー類は必ずつける

- 点検・整備などで取外したカバー類は必ずもとどおりに取付けてください。

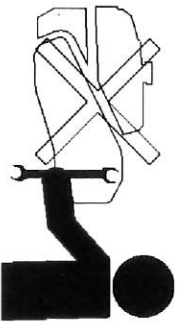


▲安全に作業するために

必ず読んでください

■機械の改造禁止

- 機械を改造しないでください。改造すると機械に影響を及ぼすばかりか人身事故にもつながるおそれがあります。



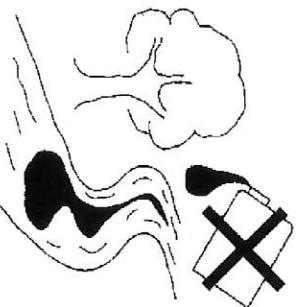
■作業機の着脱について

- 作業機の着脱は、平坦で安全な場所で行なってください。
- PTO作業機の装着・取外し・調整・掃除又は修理をするときは、作業機が完全に止まるまで待ってください。



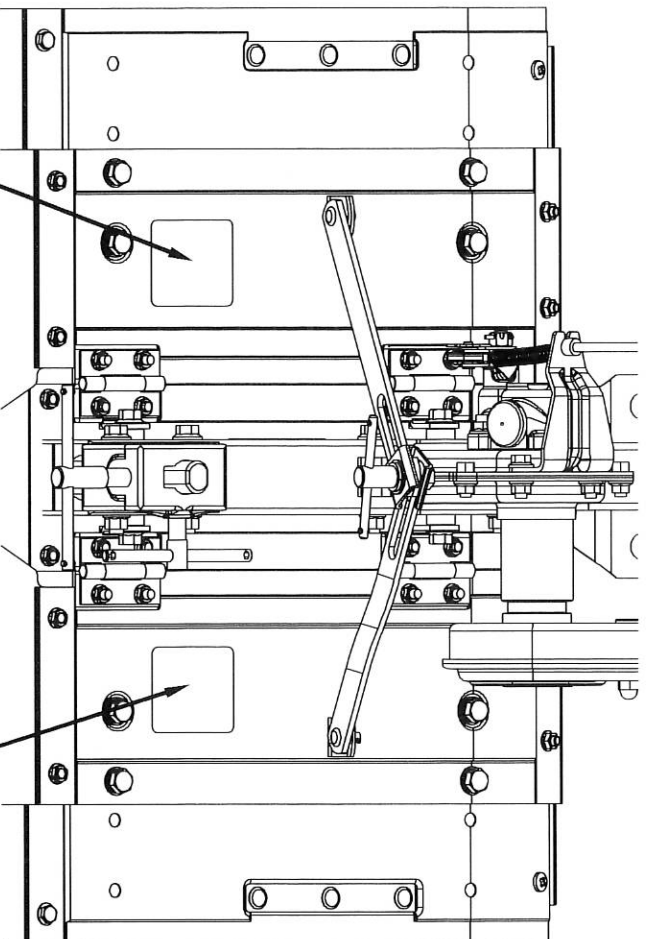
■廃棄物の処理について

- 廃棄物をみだりに捨てたり、焼却しないでください。環境汚染につながり、法令により処罰されることがあります。
- 機械から廃液を抜く場合は容器に受け取ってください。地面へのたれ流しや河川、湖沼、海洋への投棄はしないでください。
- 廃油、ゴミ類、その他の有害物を廃棄、または焼却するときは、購入先、または産業廃棄物処理業者に相談して、所定の規則に従って処理してください。



▲安全に作業するために 必ず読んでください

警告ラベルと貼付位置



▲警告



ロータリケガの回転部に接触する
と、ケガを回す部にお近づか
ないこと。

品番：01145-2372-551000

▲警告



元の爪軸が回転しているの
で、爪軸が進むと、元の爪軸
の回転が止まること。

品番：02675-3722-551000

▲表示ラベルの手入れ

- ラベルはいつもきれいにして傷つけないようにしてください。
もしラベルが汚れている場合は、石鹸水で洗い、柔らかい布で拭いてください。
- 高圧洗浄機で洗車すると、高圧水によりラベルが剥がれるおそれがあります。高圧水を直接ラベル
にかけないでください。
- 破損や紛失したラベルは、製品購入先に注文し、新しいラベルに貼替えてください。
- 新しいラベルを貼る場合は、貼り付け面の汚れを完全に拭取り、乾いた後、元の位置に貼ってください。
- ラベルが貼付けされている部品を新部品と交換するときは、ラベルも同じに交換してください。

サービスと問い合わせについて

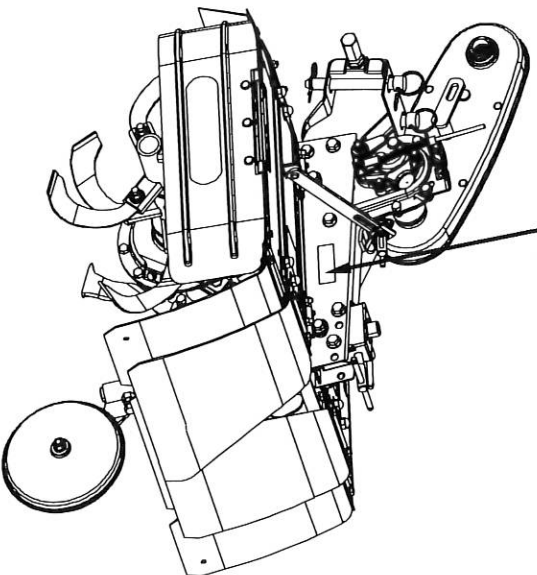
■アフターサービスについて

ロータリの調子が悪いときに点検処置してもなお不具合があるときは、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。

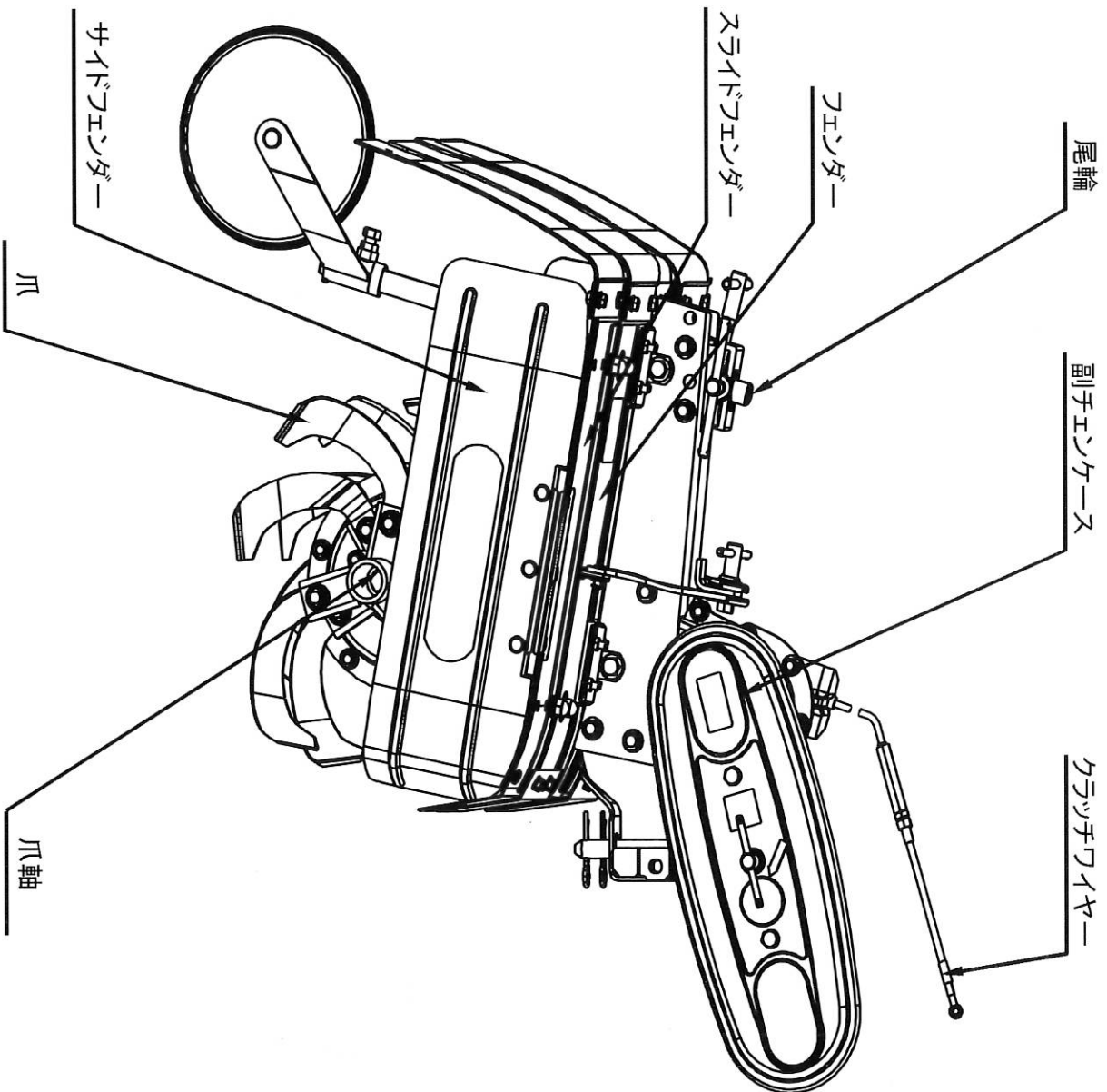
その際に連絡していただきたい内容

- 管理機の型式名
 - ロータリの型式名
 - ロータリの機番
 - 故障内容(できるだけ詳しく)
 - どんな作業をしていましたか
 - どのくらい使いましたか
- (ツール、または時間)

ロタリ	RFD42		
製造番号	<input type="text"/>	区分	<input type="text"/>
製造元	関東農機株式会社		



各部の名称



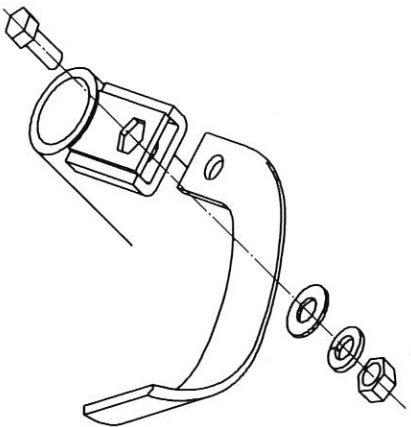
ロータリの組立て

⚠ 警告

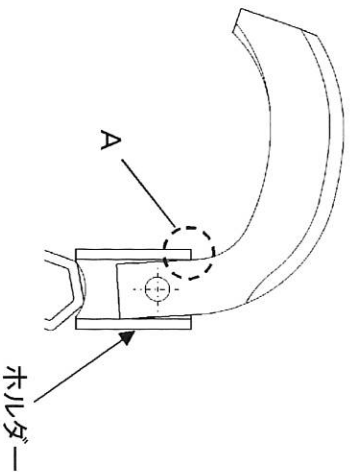
1. ロータリの組立てをするときは、平坦な場所で行なってください。
2. 夜間の組立ては明るい照明を用い安全に留意してください。
3. ロータリを組立てるときは管理機のエンジンを停止してタイヤに輪止をしてから行なってください。

爪の取付け方

- 爪を爪ホルダーに入れて六角ボルトの六角部をホルダーの六角穴に合わせて挿入し平座金とバネ座金、六角ナットで締付け固定します。



- 固定するときは手で爪を押さえてA部がホルダーに当たるようにして締付けてください。



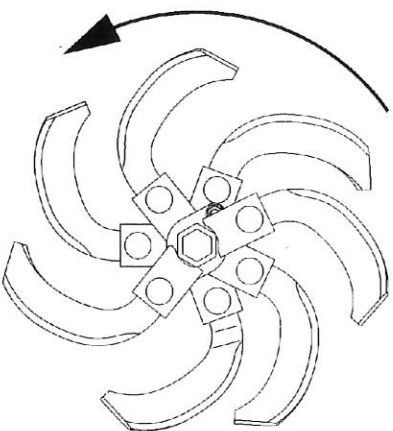
爪の向きと回転方向

⚠ 注意

爪の向きと回転方向を間違わないように注意してください。

- 正しい取付け

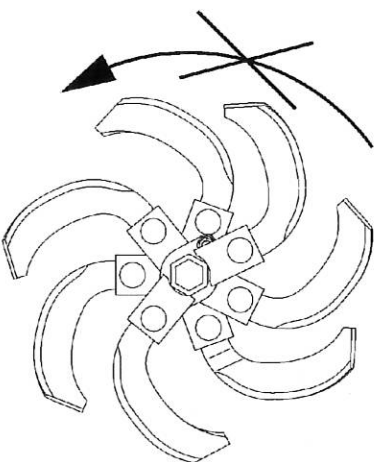
回転方向



- 誤った取付け

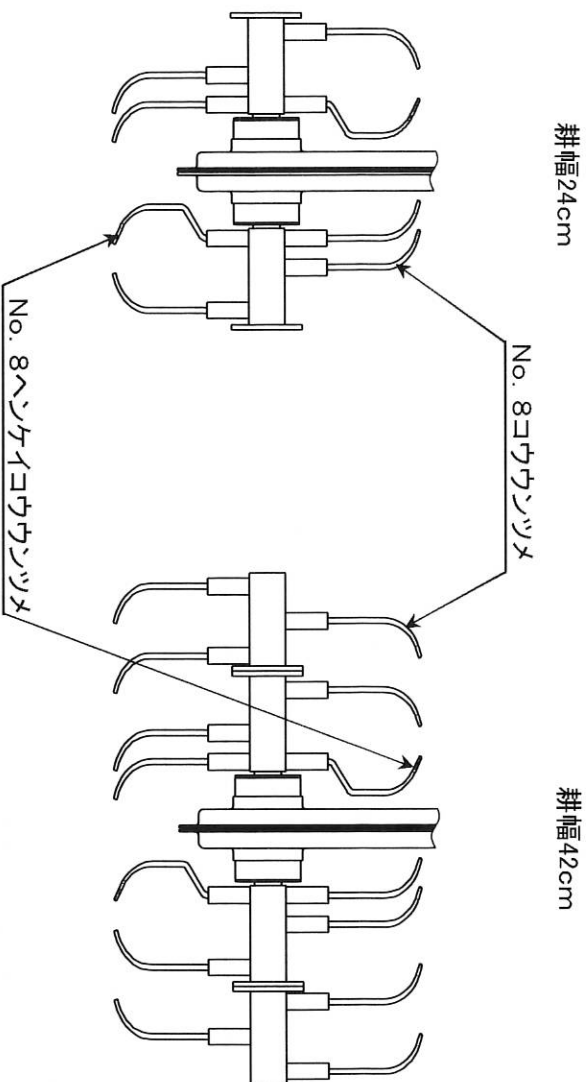
爪の先端から打ち込む形は誤りです。故障の原因となります。

この方向には回さないこと



ロータリの組立て

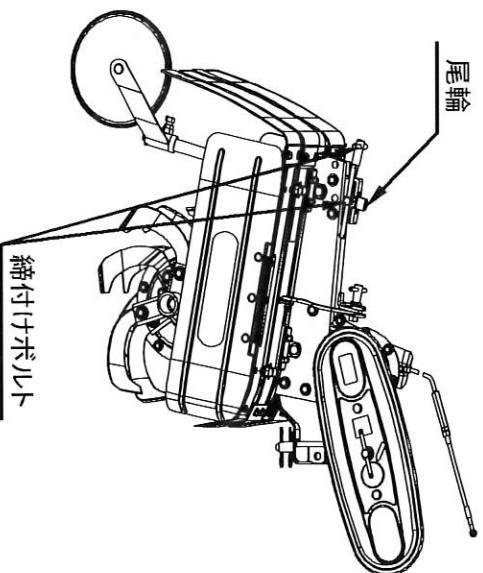
爪の配列



爪の種類 (中耕ロータリ)		数 量	
品 番	品 名	耕幅24cm	耕幅42cm
11111-0110-332000	NO. 8コウウンツメ L	3	6
11111-0110-331000	NO. 8コウウンツメ R	3	6
11111-0110-334000	NO. 8ヘンケイコウウンツメ L	1	1
11111-0110-333000	NO. 8ヘンケイコウウンツメ R	1	1

尾輪の取付け方

尾輪をフレーム後部の取付け穴に差し込み締付ボルト (2箇所) で固定してください。



ロータリの取付け取外し

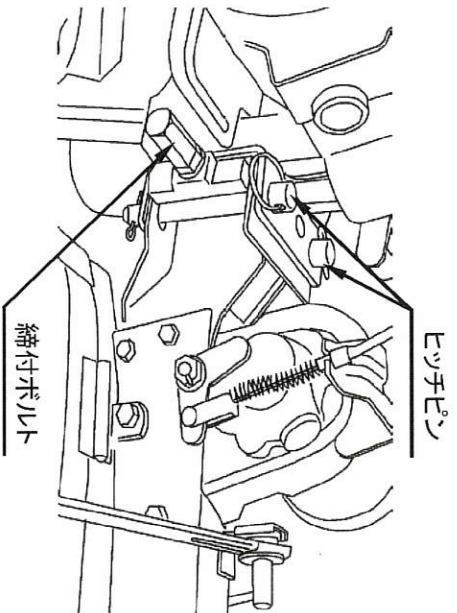
警告

行なうて

1. 作業は平坦な足元の良い場所でおこなってください。夜間は照明を用いて安全に留意してください。
2. 管理機のスタンドを立て機体を安定させてください。
3. 管理機のエンジンを停止しタイヤに輪止をしてください。
4. 管理機のPTO軸を使用しないときはPTOキヤツプを必ず取付けてください。

ロータリの取付け方

1. 管理機のスタンドを立て機体を安定させてPTOキヤツプを取外します。
2. 管理機のリアヒッチにロータリのヒッチを乗せてお互いのヒッチの穴が通るように合わせます。
3. ヒッチピン2本を差し込んでスナツプピンで止めます。
4. ロータリの後部を吊上げるようにしてヒッチ締付ボルトで締付け固定します。

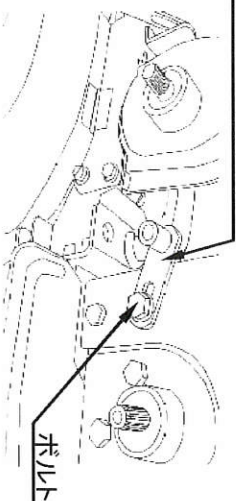


副チェンクースの取付け

1. 準備

本機のボルトを取外し、チェンクース取付ステーが軽く動く程度に取付けます。
※チェンクース取付ステーはチェンクースに取付けてあります。

チェンクース取付ステー

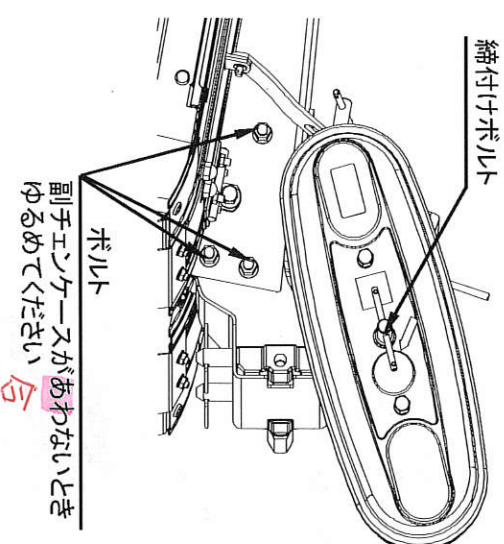


2. 取付け

作業に適した回転の方向（「副チェンクースの取付け方向と変速」の頁を参照）に向けてまずロータリ軸のスプラインを合わせて2～3mm挿入し管理機のPTO軸側を押し当てクースを揺すりながら押し込んでください。入りにくい場合は爪軸を手で回してPTO軸側のスプラインと合わせてください。

重要

※管理機のPTO軸とロータリの入力軸との軸間寸法と、副チェンクースの寸法が**あわない**場合は下記の3本のボルトをゆるめてロータリの後部を上下に動かして寸法を合わせてください。副チェンクースを取付けた後はボルトを元通り固く締付けてください。



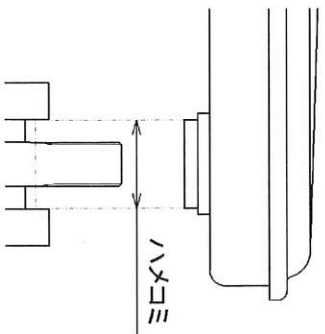
警告

ロータリ回転速度の切替えを副チェンクースで行なうときは管理機のエンジンを停止してから行なってください。

ロータリの取付け取外し

3. 確認

副チェンケーシングのボスは管理機のミッションケーシング及びロータリケーシングにハメコミ式になっています。完全に入っているか確認してください。



4. 固定

チェンケーシング取付ステーのボルトを締付け、副チェンケーシング中央を締付けボルトで締付け固定してください。

副チェンケーシングの取付け方向と変速

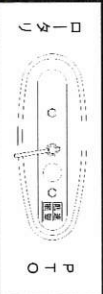

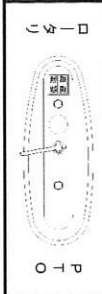

副チェンケーシングの取付け方向を前後入換えることにより爪の回転速度を変えることができます。

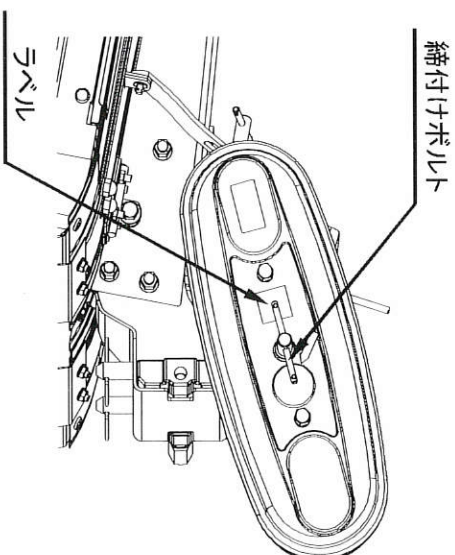
〈高速回転〉

副チェンケーシングのラベルの「高速」が正常に読める方向にします。

〈低速回転〉

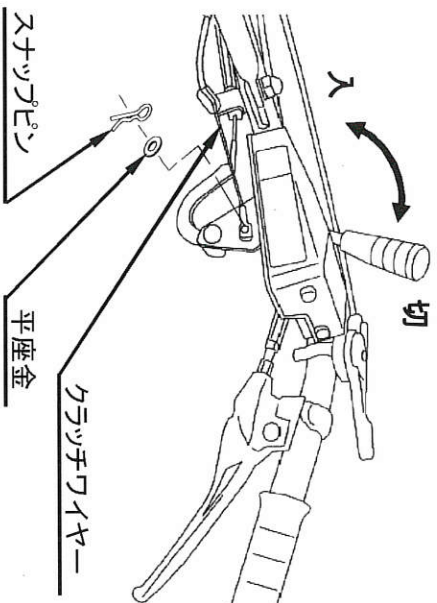
副チェンケーシングのラベルの「低速」が正常に読める方向にします。

爪回転速度	副チェンケーシングの取付け方向	ラベルの向き
低速		
高速		

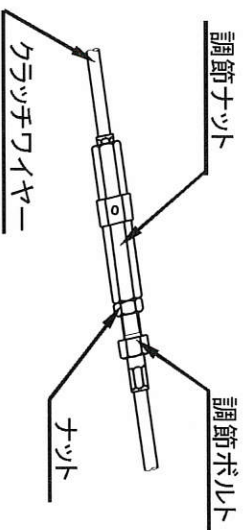


クラッチワイヤーの取付け方

1. クラッチワイヤーを管理機のハンドルに取付けます。

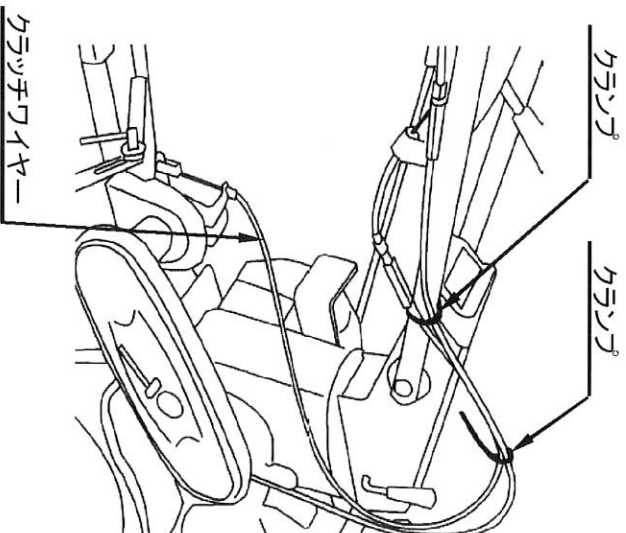


2. 「入」「切」の操作が確実に出来るようにクラッチワイヤーの調節ボルトを調節し、ナットで固定します。



ロータリの取付け取外し

3. クラッチワイヤーをクラシンプ(同梱部品)で固定します。(2箇所)



ロータリの取外し方

ロータリの取外しは取付けの逆の順序で行な
ください。

1. ロータリを取付けた管理機を平坦な場
動しエンジンを停止し、スタンドを立
イヤに輪止して安定させてください。
2. クラッチワイヤーを取外してください。
3. 副チエンケースを取外してください。
4. ロータリヒッチの締付けねじをゆるめ、
チピンを抜いてロータリを取外してくだ
。

作業前の点検

安全で快適な作業を行なうには使用する前に始業点検を行ない、異常箇所がある場合にはただちに整備してから作業を始めてください。

警告

回転部のカバー類を外したままでは作業すると、衣類などが巻き込まれたりして大変危険です。必ず取付けてから作業を始めてください。

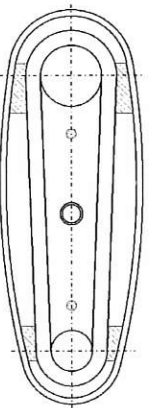
警告

行なって

1. 作業は平坦な足元の良い場所でおこなってください。夜間は照明を用いて安全に留意してください。
2. 管理機のスタンドを立て機体を安定させてください。
3. 管理機のエンジンを停止しタイヤに輪止をしてください。

1. 副チェンケーヌのグリース

チェンには出荷時にグリースを塗ってありますが、ご使用前には必ずチェンケーヌのフタを取外して内部を点検し不足していたら適量補充してください。



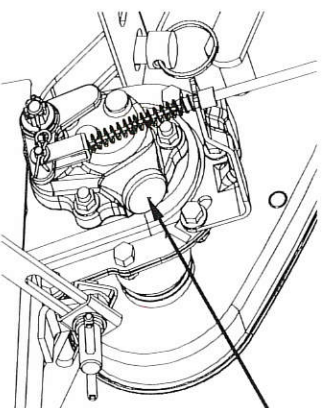
2. ロータリケーヌのオイル

クラッチメタルの注油口栓（ゴムセン）を取外してギヤオイルを規定量注油してください。

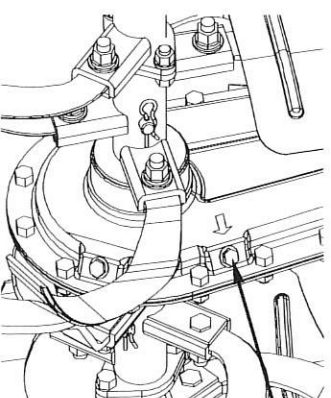
規定量 ギヤオイル 90#

0.4リットル

検油口のボルトを取外しオイルが流れ出ればOKです。



注油口栓



検油口

3. ロータリ各部のボルト・ナットの点検

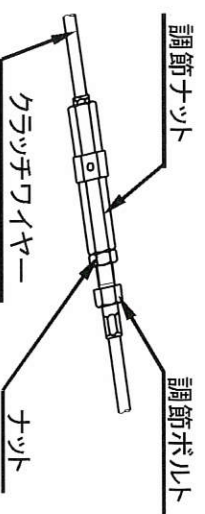
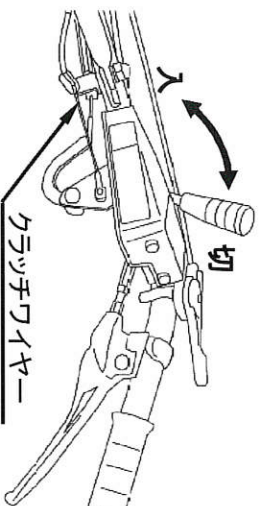
- ロータリケーヌ周辺のボルト
- 耕耘爪取付ボルト

4. 各摺動部のオイル切れ

各摺動部にもオイルを注油してください。

5. ロータリクラッチの作動確認 **できる**

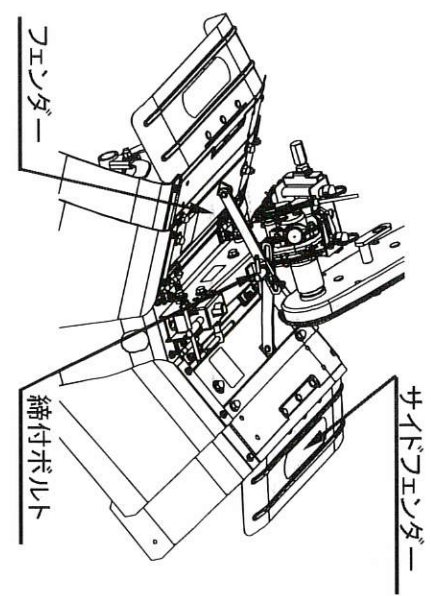
「入」「切」の操作が確実に出来るようにクラッチワイヤーの調節ボルトを調節し、ナットで固定します。



圃場で作業するときは

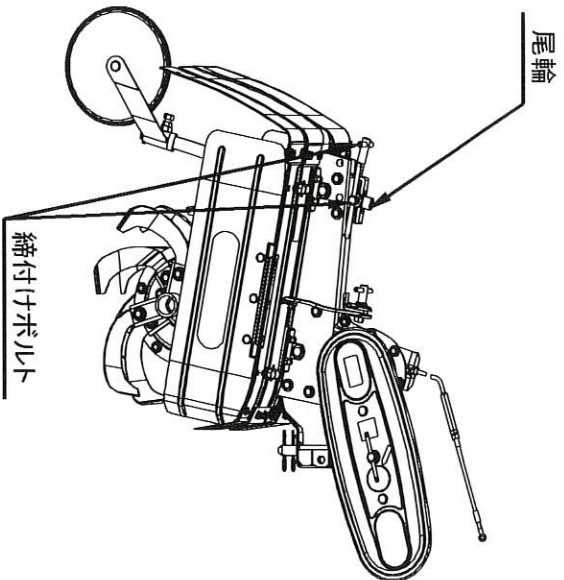
警告

1. 各部の調節や爪の取付け取外しをするときは管理機のエンジンを停止しタイヤに輪止をしてからおこなってください。**行なう**
2. 回転部のカバーを必ず取付けてから作業してください。カバーを外したまま作業すると衣服が巻き込まれたりして危険です。



1. 2箇所締付けボルトをゆるめ、尾輪を上下に調節して、締付けボルトを締めてください。尾輪を上げると耕深は深く、下げると浅くなります。

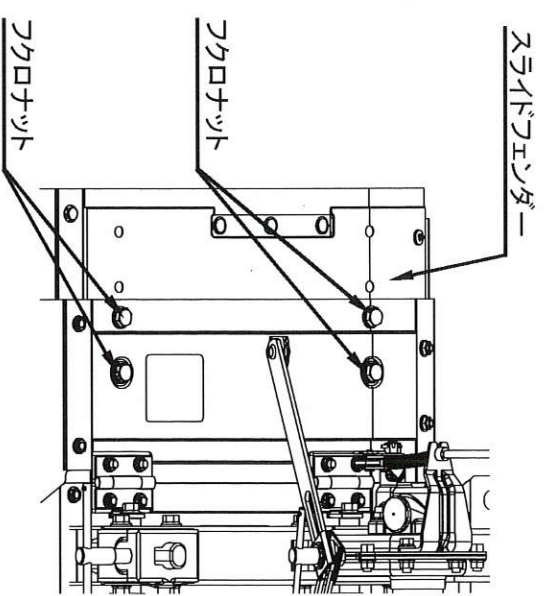
耕深調節のしかた



ロータリフェンダーの調節のしかた

1. ロータリフェンダーの角度調節作業に合わせるフェンダーの角度調節ができません。ロータリ中央の締付けボルトをゆるめ左右のフェンダーをそれぞれ好みの角度に調節し、締付けボルトをしっかり締めてください。

2. フェンダーの幅を変えるときフェンダーとスライドフェンダーを締付けているフクロナットをゆるめ、フェンダーの幅を調節してください。



3. サイドフェンダーの調節
サイドフェンダーは手で動かせば開閉できませんので、作業に合わせて調節してください。

作業後の手入れのしかた

その日のうちに土や付着物を洗い落とし水分を綺麗に拭き取って各摺動部に油をたっぷり塗ってください各部のボルト・ナットの増締をおこなってください。**お行なう**

定期点検・整備

警告

1. 取外した回転部のカバナー類は衣服が巻き込まれたりして危険ですので必ず取付けてから作業してください。
2. 点検・整備をするときは管理機のエンジンを停止しタイヤに輪止をしてからおこなうこと。**行なう**
3. 出荷の際にはオイルを入れてありません。ご使用前に必ず定期点検一覧表にしたがってオイルを入れてください。

定期点検一覧表

点検調節箇所	規定量	内 容	点検・交換時期
副エンジン グリースの点検	適 量	減っていたら給脂	使用開始時に400～500cc給脂
ロータリケース オイルの点検	0.4リットル	ギヤオイル SAE90#	1回目50時間 2回目以降100時間毎
ロータリケース 取付けボルト		増し締めする	作業前点検
ロータリヒッチ 締付けボルト		増し締めする	作業前点検
耕耘爪取付けボルト		増し締めする	作業前点検

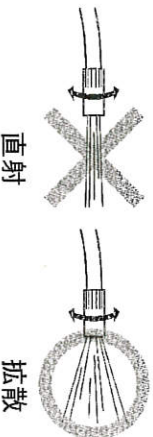
洗浄時の注意

高圧洗浄機の使用を誤ると人を怪我させたり、機械を破損・損傷・故障させることがありますので高圧洗浄機の取扱説明書・ラベルに従って、正しく使用してください。

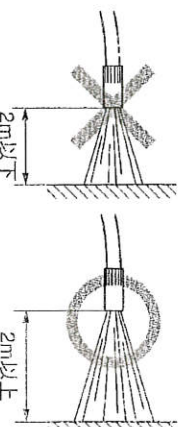
注意

- 機械を損傷させないように、洗浄ノズルを拡散にし、2m以上離して洗浄してください。もし、直射したり、不適切に近距離から洗浄すると、
 1. 電気配線部被覆の損傷・断線により、火災を引き起こすおそれがあります。
 2. 機械の破損・損傷・故障の原因になります。
 例) (1)シール・ラベルの剥がれ
 (2)電子部品、エンジン・トランスミッション室内、安全キャブ室内等への浸入による故障
 (3)タイヤ、オイルシール等のゴム類、樹脂類、ガラス等の破損
 (4)塗装、メッキ面の皮膜剥がれ

直射洗浄車厳禁



近距離洗浄車厳禁



仕様諸元及び用途

品番	07032-5561-000000			
品名	RFD42			
耕幅	24cm(爪8本) 42cm(爪14本延長付)			
爪回転径	33cm			
爪使用本数	14本			
本機適用型式	DMC603・703			
副チエンケース スプロケット組合せ	本機側	ロータリ側	ロータリ側	
		低速 13T	低速(オフシヨソ) 21T(オフシヨソ)	
	副チエンケース	23T	高速 21T(オフシヨソ)	21T(オフシヨソ)
		高速 23T	13T	15T(オフシヨソ)
爪軸回転数	副チエンケース	回転数(rpm)	回転数(rpm)	
		低速 187	低速(オフシヨソ) 236(オフシヨソ)	
	高速 584	低速	高速	462(オフシヨソ)
		高速	584	高速
用途	畑作及びハウス内のうね作り、中耕(低速)、土揚げ(高速)			

重要

本機に適したスプロケットを使用して下さい。上記組合せを守らないと損傷や故障の可能性があります。

補修用部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限(期間)は製造打ち切り後9年といたします。ただし、供給年限内であっても特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は原則的には上記の供給年限で終了いたしますが、供給年限経過後であっても部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

純正部品を使いましょう

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお買い求めください。市販類似品をお使いになりますと機械の不調や、機械の寿命を短くする原因になります。

純正アタッチメントを使いましょう

純正アタッチメントは一番よくマッチングするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷していますので、安心して使ってください。市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や機械の寿命を短くする原因となります。

削除



カントラ 農機株式会社

本社	〒363-0017	埼玉県 桶川市 西2丁目 9-37	☎048(771)1181(代)	FAX048(771)1529
秋田工場	☎018-0134	秋田県にかほ市象潟町西中野沢字家の下2-3	☎0184(43)4160(代)	FAX0184(43)4120
東北営業部	☎018-0134	秋田県にかほ市象潟町西中野沢字家の下2-3	☎0184(43)4121(代)	FAX0184(43)4120
山形営業所	☎994-0012	山形県天童市大字久野本 3920-1	☎023(654)0681	FAX023(654)7387
福島営業所	☎980-0102	福島県福島市鎌田字一里塚 1-1	☎0245(53)0885	FAX0245(53)6768
新潟営業所	☎940-1104	新潟県長岡市撰田屋町字崩 2617	☎0258(23)1329	FAX0258(23)1354
長野営業所	☎388-8006	長野県長野市篠ノ井御幣川 496-6	☎026(293)4888・2693	FAX026(292)0815
茨城営業所	☎310-0853	茨城県水戸市平須町新山 1828	☎029(241)3751・3752	FAX029(241)3752
栃木営業所	☎322-0026	栃木県鹿沼市茂呂 645-4	☎0289(76)0187	FAX0289(76)0069
群馬営業所	☎379-2105	群馬県前橋市東大室町 183	☎027(268)3119	FAX027(268)3862
中部営業所	☎501-6233	岐阜県羽島市竹鼻町飯柄 370-1	☎058(393)0041	FAX058(391)3014
カントラ四国機器(株)	☎790-0047	愛媛県松山市余戸町南1丁目 23-18	☎089(973)2325	FAX089(971)2563

お客様メモ

購入日	平成	年	月	日
購入店名				

製造元 関東農機株式会社

本社工場：栃木県小山市大字横倉新田493 TEL (0285)27-3271(代) / FAX (0285)27-4627

品番：07032-5561-551000